

令和8年度 清水こども園グランドデザイン

**静岡市立こども園の
目指す子どもの姿**
「たくましくしなやかな
子どもたち」

【園教育・保育目標】
意欲的に取り組む子

清水三中学区学校教育目標
「**思いやりの心 挑戦する勇氣**」

<目指す子どもの姿 ~安心と挑戦~>

自分らしく表現する子

- ・生活や遊びの中で自分なりの気づき、思い、発想、アイデアを発信する
- ・自分で決めたり、選んだりしてやりたいことに取り組む
- ・「やってみよう！」と自分なりに挑戦する

思いやりをもつ子

- ・自分の良さや友達の良さに気づく
- ・身近なヒト、モノとの関わりを深める
- ・動植物や物を大切に扱う

夢中になって遊ぶ子

- ・全身を使って思う存分遊ぶ
- ・「もっとこうしたらおもしろいかも！」と繰り返し考えたり試したりする
- ・「もっと」「明日も」と遊びの楽しさや面白さが積み重なる



【重点目標】

自分の思いを出し 繰り返し遊びを楽しむ子



<主体性を育む学年目標>

0歳児	保育者との応答的な関わりを通じて安心して過ごす
1歳児	保育者との信頼関係のもと、人や物に興味を持ち関わろうとする
2歳児	安心して自分の思いや欲求を出し、保育者と一緒に好きな遊びを楽しむ
3歳児	自分の好きな遊びを見つけ、思いを出しながら友達と一緒に遊ぶ
4歳児	友達と一緒に遊ぶ中で、自分の思いを伝え相手の思いを知る
5歳児	思いや考えを伝え合い、試行錯誤しながら遊びを進める楽しさや満足感を味わう

~地域の良さを知る~
港へ出向き大型客船との出会いや地域の自然、人材との関わりを大事にします



~近隣園・学校との交流~
施設を知り、地域の子も同士がつながり就学への安心感につなげます

~安心・安全なこども園~
減災教育をもとに地域性・子どもの姿に合わせた訓練を実施します



~家庭との連携~
ICTを活用し伝わる発信の工夫をします

チーム清水

~同僚性を発揮してつながる職員集団~

○思いを声に出そう

「そうだ!」「こうしよう」を職員も発信

○認め合い育ち合う

自分の得意を発揮。「いいね!」と互いの良さを認め合う

○伝え合い学び合う

子どもの姿や育ちを伝え合い「やってみよう!」と実践。教育・保育の質の向上へ

【研修テーマ】

「子どもが考えたい試したいすることが
出来るあそび場の工夫」

手立て

- ① 保育者も遊びの仲間となり、子ども一人一人の“今”の思いを肯定的に捉えて関わる
- ② 保育者間で遊びの姿や育ちを伝え合う